

北九州市の SDGs 修学旅行2.0

SDGs 未来都市・北九州市だからこそできる感動の**探究学習プログラム**



北九州SDGs

北九州修学旅行サポートセンター

はじめに	P1
SDGsと北九州市	P2
北九州SDGs探究学習プログラムとは	P3
北九州SDGs探究学習プログラム 01-10	P4
オプション 事前学習／事後学習プログラムについて	P16
北九州市修学旅行のおすすめスポット	P17
SDGs未来都市北九州市のおすすめ学習スポット	P18
エリアマップ	P21
北九州修学旅行サポートセンター	P26

はじめに

北九州市は、1901年（明治34年）、官営八幡製鐵所が操業を開始して以降、日本の近代化、高度経済成長を牽引する「ものづくりのまち」として発展してきました。

1963年（昭和38年）、門司市、小倉市、若松市、八幡市、戸畑市の5市の対等合併を経て、人口百万都市（1,032,648人）となるとともに、全国で6番目（大阪・名古屋・横浜・京都・神戸に次ぐ）の政令指定都市となるなど、日本の四大工業地帯（京浜、中京、阪神、北九州）の一つとして特に経済面で著しい発展を遂げています。

我が国の経済成長を牽引する役割を担う一方で、「経済の成長」と「産業の興隆」は、それまで経験したことのない公害問題をもたらしました。土地が狭く、工業地帯と住宅地帯が隣接する我が国では、深刻な被害が発生しました。これは、北九州市もその例外ではありませんでした。

また、石炭から石油へのエネルギー革命、産業構造の変化、人口減少・少子高齢化といった「将来の日本の大都市が抱える課題」に一早く直面するとともに、これらの大都市における社会課題に対して、早い時期から向き合ってきました。

近年は、発展途上国における急激な開発や工業化に伴う大気汚染や水質汚濁、熱帯林の減少など公害や環境問題、貧困など富の偏在化などの課題が指摘されています。我が国の多くの地域においても、過去に北九州市が対応を迫られた社会課題が顕在化しています。北九州市は、このような意味で、世界や我が国が抱える社会課題の解決に向けた取組の先進都市とも言うことができます。もちろん、すべての社会課題を克服・解決できているわけではありません。しかしながら、北九州市に係る多くの方々が、「経済」「社会」「環境」といった3つの地域資源の強みを活かし、多くの社会課題に向き合ってきた歴史・経験は、間違いなく財産としてこのまちに根付いています。

現在、そして未来においても、誰もが社会課題と向き合い、創意・工夫や熱意をもって挑戦しなければならない時代です。多くの皆さんに、北九州市の過去・現在、そして未来に向けた取組に、この北九州市の修学旅行で触れていただきたい想いです。

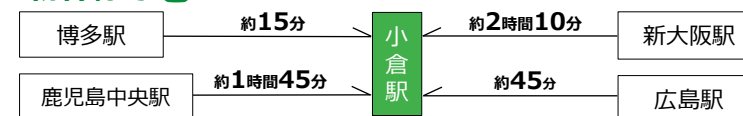
すぐに結論に辿り着くテーマばかりではありません。しかしながら、北九州市の市民や企業、教育施設、各種団体等の活動に触れ、体験し、時には活発な意見交換を踏まえることが、将来の社会課題への挑戦に、少なからず役に立つことを信じています。

学びのフィールドとして、北九州市は多くの方々の来訪を、心よりお待ちしております。

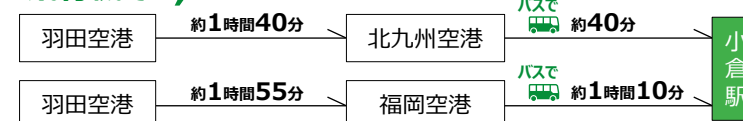
北九州市へのアクセス



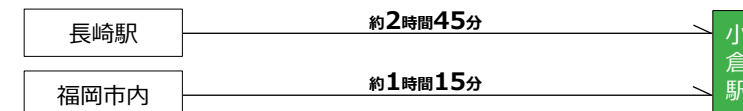
新幹線で



飛行機で



バスで



エスディー・ジーズ 持続可能な 開発 目標
SDGs = 「Sustainable Development Goals」 (持続可能な開発目標)

市民が中心となり課題を解決し、時代を切り拓いたまち・北九州市

北九州市は、1901年の官営八幡製鐵所の操業以降、「ものづくりのまち」として目覚ましい発展を遂げてきました。一方、発展の過程で直面した大気汚染や水質汚濁などの深刻な公害を、市民が立ち上がり、企業・行政が一体となって克服してきた経験があります。この歴史が、SDGsの先進都市を目指す北九州市を支えています。



©ていたん&ブラックていたん,北九州市

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



第1回「ジャパンSDGsアワード」 特別賞を受賞 (2017年12月26日)

280団体以上が応募 **12団体受賞**
 (自治体は**北九州市**と下川町のみ)

OECDより 「SDGs推進に向けた 世界のモデル都市」に選定

(2018年4月18日)
アジア地域で初めて選定

国より「SDGs未来都市」及び 「自治体SDGsモデル事業」に選定

(2018年6月15日)
 29都市選定
 (うちモデル事業は**10都市**のみ)

国の「地方創生SDGs官民 連携プラットフォーム」の会長に 北九州市長就任

(2018年8月31日)

<北九州SDGsステーション>

北九州市のSDGsの取組を学べる動画や
 事前学習などで活用できる漫画など幅広く北九州市のSDGsへの取組を
 発信しています。

SDGsに関する学習
 教材をダウンロード
 できます！



北九州SDGs

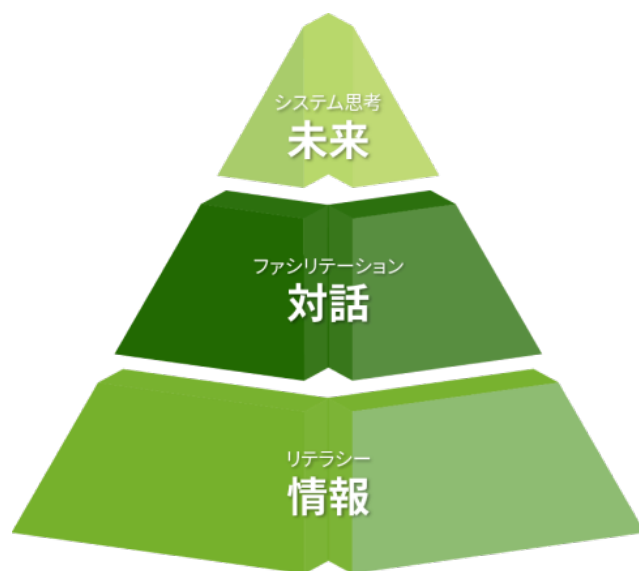


探究学習素材 (動画)



探究学習素材 (漫画)

北九州の修学旅行で得られる 学習の3要素



SDGs

社会問題や環境問題の解決に向けた北九州市のSDGsへの取組を深く学ぶ機会を提供します。

体験型プログラム

体験型プログラムは、実践を通じた学びを提供し、理論だけでは習得できない知識やスキルを身につけることを可能にします。直接的な経験を通して、問題解決能力や自己成長を促し、より深い理解を促進します。

探究学習

生徒自身が学習テーマを設定し、体験を通じて得た知識を基にさらに考察を深めることで、生徒の主体性を引き出し、将来の行動に繋げる力を育みます。



北九州SDGs探究学習プログラム監修者プロフィール



【氏 名】 林田 暢明（はやしだ のぶあき）

【出 身】 福岡県北九州市出身

【資 格】 総務省地域力創造アドバイザー
総務省地域資源・事業化支援アドバイザー

【経 歴】 学校法人角川ドワンゴ学園設置のネット通信制高校「N高等学校」顧問、北九州市立大学大学院特任教授、調布市参加と協働のまちづくりアドバイザーを務める等、教育分野、地域活性化分野において、全国各地で事業企画、講演を行っている。FBSめんたいワイド（木曜レギュラー）コメンテーター他メディア出演多数。

専門分野：地域実践をベースとした探究学習と新しい学校づくり・ファシリテーションを活用した組織開発他



「知」にまつわることをテーマに、遊びながら仕事として生み出していくことを目的に合同会社チノアソビを設立。北九州SDGs探究学習プログラム02～05はチノアソビオリジナルプログラムとなっております。チノアソビスタッフ・地元大学生が生徒の皆さまの探究学習をサポートいたします。



北九州SDGs探究学習プログラム 01-10



北九州SDGs探究学習プログラム一覧

北九州SDGs探究学習プログラム

本プログラムは、北九州市で実施するSDGs探究学習プログラムの為に、様々な協力先と連携して作り上げたプログラムとなります。

マークのご案内



大学生と一緒に学習します。



チノアソビオリジナルプログラムとなります。



生き方のデザイン研究所でのプログラムとなります。




北九州市立大学地域創生学群の大学生とめぐるプログラムとなります。



KGGでのプログラムとなります。



REDEEでのプログラムとなります。

プログラム名	所要時間（目安）	対応人数	販売価格（税込） 一人あたり	ページ
01 先進企業のSDGsへの取組	3時間～5時間	80～200名	1,900円	P6
  02 デザイン思考の地域創生	3時間～3時間20分	40～60名	6,300円	P7
  03 SDGsと日本の環境政策探究	3時間	30～90名	5,300円	P8
  04 観光ビジネス探究プログラム	3時間30分	60～80名	5,800円	P9
  05 地域とスポーツの共生探究	3時間30分	40～60名	5,800円	P10
  06 Rethink YAHATA	4時間30分～5時間	40～70名	6,000～8,500円	P11
  07 歩こう！もじこう！	4時間30分～5時間	40～70名	6,000～8,500円	P12
 08 REDEE@北九州イノベーションセンター	3時間	30～150名	3,800円	P13
 09 グローバルキャリアへの第一歩@北九州英語村（KGG）	2時間30分	40～80名	4,980円	P14
 10 多様性共創ワークショップ@生き方のデザイン研究所	2時間30分	35～50名	6,300円	P15
OP （オプション）事前学習／事後学習プログラム	—	80名以上	見積対応	P16

※上記は2025年3月現在の情報となります。最新の情報はHPにてご確認ください。各施設での所要時間や対応人数は目安となっております。詳細は、北九州修学旅行サポートセンターにお問い合わせください。

01 先進企業のSDGsへの取組

学習できる
SDGs分野



<学びのポイント>

蓄積された産業の歴史遺産を知ると同時に、現在も日本の産業界をリードする、ものづくりの最先端技術や環境問題克服の歴史、SDGsへの取組などを学び、全体セミナーで共有し探究する**フィールドワーク&SDGsセミナー連動型・探究プログラム**。

<キーワード>

#産業観光

#SDGs

興味関心喚起

課題設定

情報収集

整理・分析

まとめ・表現

先進企業のSDGsへの取組

【プログラム内容】

企業訪問（工場見学・講話など / 60～120分）

+

全体セミナー、生徒発表（60分）

- ・北九州で創業した日本を代表する企業や最先端の技術やサービスで世界をリードする企業を訪問し、企業の歴史や技術、SDGsの取組などを学びます。
- ・北九州市内の会場にて集合し、情報を共有すると共に、北九州SDGsステーションの専門ナビゲーターによるSDGsを学ぶセミナーを実施します。

ピックアップ

訪問先・セミナーのテーマなどは、学校様のご意向でアレンジ可能です。

各企業による専門分野は様々。学校様のご意向を優先して、お手配いたします。受入人数が異なるため複数の企業訪問になった場合も北九州修学旅行サポートセンターにて調整を行います。



企業訪問

ご希望日・ご参加人数や学習テーマなどのご要望に応じ、対応可能な北九州市内の企業をお手配いたします。

※各企業20名～120名程度

（企業によって受入人数が異なります。複数の企業訪問になる場合もございます。）

TOTO（株）



衛生陶器をはじめとする住宅設備機器の総合メーカー。TOTOミュージアムでは創業の精神やものづくりへの想いを約1000点の展示で紹介している。
※工場（製造工程）はご見学いただけません。

日本製鉄(株)九州製鉄所



1901年に官営八幡製鐵所として操業開始以来、一貫して日本鉄鋼業界のリーダーとしての役割を果たしてきた製鉄所。

シャボン玉石けん(株)



明治43年に若松で創業し、現在では全国有数の無添加石けんメーカーに成長。

(株)タカギ



1961年、プラスチック中空成形機と金型製造メーカーとして創業。園芸散水用品や、蛇口一体型浄水器を中心とした製造メーカーです。2024年に建設された本社工場では、ものづくりへの挑戦や働く人の様子まで見学いただけます。

※各企業訪問についてはCSRの一環で実施されているため、費用は発生しておりません。



SDGsセミナー

会場に集合し、SDGsをより深く探究する全体セミナーを開催

- ・北九州SDGsステーションの専門ナビゲーターがセミナーを実施します。
- ・セミナー会場は北九州市内となります。参加人数に応じお手配します。
- ※昼食（弁当持ち込み）などの追加手配ご希望の場合は事前にご相談ください。



全体セミナー会場（イメージ）





<学びのポイント>

遊休不動産の見方を変え再編集しエリア価値を高める、北九州市小倉・黒崎地区まちづくりについて先駆者に学ぶ。
新しい価値創造のあり方を**デザイン思考**で取り組む「**まちのリノベーション**」について**大学生とのまち歩きを通して探究する。**

<キーワード>

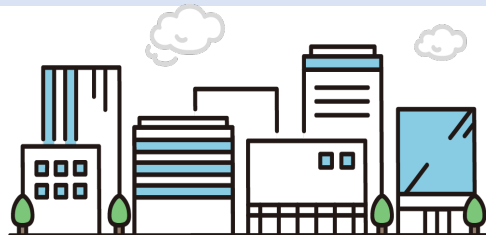
#地方創生

#デザイン思考



【プログラム内容】

人口減少に伴い、シャッター商店街や空き家、空きテナントが増加。そこで、活性化やリノベーションを推し進めている方々の取組に触れ、フィールドワークを行い、地域づくりについて大学生とともに歩きながら考える**北九州SDGs探究学習プログラム監修者「チノアソビ」オリジナルプログラム**です。



デザイン思考とは・・・

デザインを行う際の流れを用いて、ユーザーの視点で物事を見定める思考法です。

【体験方法例】（約180～200分）

- | | |
|--------------------------------|------|
| 1. 小倉タンガテーブルにて大学生と合流・講師による講演 | 約60分 |
| 2. 大学生とともに小倉のまち歩き | 約80分 |
| 3. 別会場（小倉エリア）に移動後、振り返り・ブリーフィング | 約60分 |
- ※質疑応答含む。

実施場所	福岡県北九州市小倉北区旦過市場周辺
所要時間	約3時間～3時間20分
実施可能人数	40名～60名程度
料金	1人あたり 6,300円（税込）
備考	プログラム実施後、アンケートご回答にご協力お願いいたします。

※下記は一例となります。講演者・内容・講演場所等は変更になる場合もございます。

1. プログラムオリジナル講演



小倉・黒崎地区などの各リノベーション事例講演

プログラムのはじまりは小倉旦過（たんが）市場に隣接する食堂兼宿泊施設のタンガテーブルから。大学生と合流し、自己紹介タイム。その後、小倉：北九州家守舎の取組、黒崎：寿通り商店街での現状と課題等、まちづくりについてデザイン思考での取組について学びます。

2. フィールドワーク

大学生と小倉のまち歩き

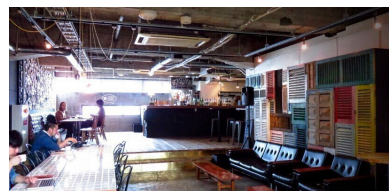
大学生とともに小倉のまちを歩き、デザインの力で再生される物件とランドスケープ（地域づくり）について実際に見て、エリア価値向上を探究します。

- リノベーションされた店舗等を見学しながら歩きます。（まち歩きは小倉のみとなります）



3. 課題発見ブリーフィング

講師による振り返り講演・ブリーフィング



講師による振り返り講演、質疑応答、ブリーフィングを実施。大学生がファシリテーターとして生徒の皆さまの気づきを引き出すサポートをいたします。

- 大学生は複数班に1名配置になる場合もございます。



<学びのポイント>

SDGsに取り組む先進企業を大学生とともに見学し、環境未来都市北九州市の環境政策について学ぶ。

自身のまちへも視野を広げ、環境問題・環境政策について、課題解決方法を探究する。

<キーワード>

#環境問題

#SDGs



【プログラム内容】

北九州地域は日本の四大工業地帯の一つとして、重化学工業を中心に発展し、日本の高度経済成長の牽引役を果たしてきました。一方で深刻な公害に直面し、早くから環境問題に市民・企業・行政が一体となり取り組んできました。環境再生を果たした奇跡のまち北九州市で、環境問題・環境政策について大学生のサポートのもと、深く考える**北九州SDGs探究学習プログラム**監修者「チノアソビ」オリジナルプログラムです。



【体験方法例】（約180分）

1. エコタウンセンターにてオリエンテーション

約30分

2. 大学生とともに施設見学

約70分

※各施設まではバスでの移動が必要となります。

3. エコタウンセンターにて講演・課題発見ブリーフィング

約80分

※質疑応答含む。

実施場所	福岡県北九州市若松区向洋町10-20 北九州エコタウンセンター
所要時間	約3時間
実施可能人数	30名～90名程度
料金	1人あたり 5,300円（税込）
備考	プログラム実施後、アンケートご回答にご協力をお願いいたします。

※施設見学場所は曜日・時間帯により異なります。詳細はお問い合わせください。

1. オリエンテーション 大学生とオリエンテーション

プログラムのはじまりは全国のエコタウンの中で最も早くスタートした「**北九州市エコタウンセンター**」から。

大学生と合流し、自己紹介タイム。大学生とともにエコタウンセンターにて動画鑑賞等工場見学前のオリエンテーションを行います。

●大学生との合流場所はお申し込み時ご案内となります。



2. フィールドワーク 大学生と施設見学

家電・自動車・ペットボトル・廃木材・廃プラ・ペットボトル等様々なリサイクル工場がある中で、曜日、時間帯、人数により見学可能な施設を大学生とともに見学します。

●エコタウンセンターから各施設まで大学生およびチノアソビスタッフも学校様のバスに同乗をお願いいたします。



3. 課題発見ブリーフィング 講師による特別講演・ブリーフィング

講師による北九州市の環境政策についての特別講演後、課題発見ブリーフィングを行います。参加者の地域と比較し環境問題の解決方法を大学生のサポートも借りながら探究します。

●大学生は複数班に1名配置になる場合もございます。





<学びのポイント>

関門・長府エリアにある江戸～明治～大正時代の歴史的観光名所を大学生とともに体験的に学ぶ。**関門エリア、また自身のまちの観光資源の可能性と課題について、観光ビジネスの視点で探究する。**

<キーワード>

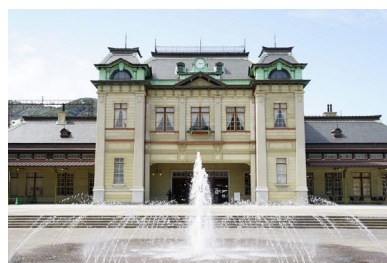
#観光ビジネス

#歴史



【プログラム内容】

関門地域では門司港の大正レトロ、長府の江戸情緒、明治時代にまつわる観光資源が豊富ですが、地域により訪れる観光客数に違いがあります。そこで、この観光資源を体験的に学ぶことによって、課題発見から解決方法までを探究します。また参加者の居住する地域の自然遺産スポットや地域資源の可能性と課題についても学ぶ**北九州SDGs探究学習プログラム**監修者「チノアソビ」オリジナルプログラムです。



【体験方法例】(約210分 ※バス移動時間約30分含む)

長府功山寺～乃木神社見学

約60分

壇之浦古戦場跡見学

約30分

門司港レトロ散策

約60分

課題発見ブリーフィング

約30分

実施場所	山口県長府・下関および福岡県門司エリア
所要時間	約3時間30分
実施可能人数	60名～80名程度
料金	1人あたり 5,800円(税込)
備考	プログラム実施後、アンケートご回答にご協力をお願いいたします。

1. オリエンテーション

大学生とオリエンテーション

プログラムのはじまりは江戸時代の土堀や源平合戦時より地名が残る長府エリアから。

長府観光会館駐車場にて大学生と合流し、オリエンテーション。その後、大学生とともにフィールドワークへ出発します。



2. フィールドワーク

大学生とまち歩き



維新を牽引した高杉晋作が挙兵した「功山寺」や学問の神様「乃木神社」を大学生とともに歩き、その後バス移動。途中、壇之浦古戦場跡を經由し、大正ロマンの雰囲気漂う門司港レトロへ。各見学箇所ではチノアソビスタッフがご案内します。

●長府観光会館から門司港レトロまで大学生およびチノアソビスタッフも学校様のバスに同乗をお願いいたします。

3. 課題発見ブリーフィング

門司港レトロ散策と振り返り

かつて日本の三大港として数えられ近代日本を支えた門司港。1995年に「門司港レトロ」として生まれかわった門司港を大学生とともに散策し、その後課題発見ブリーフィングを実施します。

●大学生は複数班に1名配置になる場合もございます。





<学びのポイント>

日本初「ゼロタッチ」スタンド採用のミクニワールドスタジアム北九州で、ギラヴァンツ北九州における社会連携活動について学び、地域との共生やスポーツクラブの在り方について大学生とともに課題解決方法を探究する。

<キーワード>

#スポーツ

#地域共生

#SDGs



【プログラム内容】

Jリーグは、地域に深く根ざすホームタウン制を基本として設立し、各地域の地元住民とともに歩む地域密着型運営を活動方針としています。北九州市をホームタウンとするギラヴァンツ北九州におけるクラブ運営や活動についての講演、ミクニワールドスタジアム北九州の見学を通じ、地域との連携や課題について大学生のサポートを借りながら探究していく**北九州SDGs探究学習プログラム**監修者「チノアソビ」オリジナルプログラムです。



【体験方法例】（約210分）

ギラヴァンツ北九州特別講演（※質疑応答含む）

ミクニワールドスタジアム北九州見学

ワークショップ

ブリーフィング

約60分

約60分

約60分

約30分

※試合・イベント等の状況により講演者・見学場所等は変更になる場合がございます。

1. プログラムオリジナル講演

ギラヴァンツ北九州特別講演

チーム名の由来はイタリア語の「ひまわり」「Girasole（ジラソル）」と「前進する」「Avanzare（アヴァンツァーレ）」。「常に前進し、サポーターや地域が輝くその象徴になりたい」と願うギラヴァンツ北九州の現状、また何を目指し、どのように活動しているのか等プロスポーツチームの特別講師による講演で深く学びます。



2. ミクニワールドスタジアム北九州見学

大学生とスタジアム見学



ギラヴァンツ北九州のホームスタジアム、ミクニワールドスタジアム北九州は小倉駅から徒歩7分の好立地。最前列席はタッチライン・ゴールラインとの距離わずか8m、さらに選手の目線と同じ高さで観戦できる**日本初の「ゼロタッチ」スタンド採用の臨場感あふれる「ダイナミック」スタジアム**。そのスタジアム内を大学生とともに見学し、観戦しやすさ等を体験します。

3. ワークショップ&課題発見ブリーフィング

大学生と振り返り

特別講演やスタジアム見学を通じ、発見した課題等を振り返り、課題解決に向けて、大学生のサポートも借りながらアイデア出しワークショップ、その後ブリーフィングを実施します。



●大学生は複数班に1名配置になる場合がございます。

実施場所	福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目9-33 ミクニワールドスタジアム北九州
所要時間	約3時間30分
実施可能人数	40名～60名程度
料金	1人あたり 5,800円（税込）
備考	プログラム実施後、アンケートご回答にご協力お願いいたします。



<学びのポイント>

SDGs未来都市である北九州市の取組について、かつて製鉄で栄えた“八幡エリア”を北九州市立大学地域創生学群の大学生とめぐり、自分ごととして考えるフィールドワーク&ワークショップ連動型・探究プログラム。

<キーワード>

#製鉄

#八幡

#ワークショップ

#サステナブル

#環境



【プログラム内容】

北九州市は、日本の縮図。日本の多くのまちが今後直面する地域課題に一早く取り組んでいる課題先進都市。

工業で日本を支え、公害を克服してきた20世紀。政令指定都市最大の人口減少、少子高齢化に直面する21世紀。

『時代』と『課題』の最先端をいくこのまちは、今何に挑戦しているのか？

大学生と地域の人の声をたよりに、SDGsを通して、自分ごとの問題として考えていくプログラムです。



フィールドワーク

SDGsのテーマは、学校の意向をお伺いできます。

SDGs未来都市北九州市では、様々な取組を行っています。
項目ごとに素材を用意しておりますので、フィールドワークのコースは、ご希望を伺うことも可能です。
(大学生が用意したコースでの実施も可能ですが、受け入れ人数によりコースは異なります。)

アイスブレイク

(興味関心喚起)

皿倉山ケーブルカー&スロープカーで展望台へ

プログラムのスタートは、北九州市の市街地が一望できる皿倉山展望台へケーブルカー&スロープカーで登ります。

●アイスブレイクを通じて大学生とコミュニケーション。



フィールドワーク

(情報収集)

八幡エリアを中心にまち歩き&地元講師によるSDGsの取組事例紹介

1901年に八幡製鉄所がつくられ、鉄鋼業を中心にものづくりのまちとしての華やかな時代を経て、公害克服から環境先進都市へ生まれ変わった北九州市では、SDGsの様々な取組を生きた教科書として学べることが出来ます。

「高度経済成長と共に歩んだ地元商店街の新たな取組」
「地元のまちづくり会社を中心となって取り組む持続可能なまちのマネジメント」
「市民団体による歴史的な建築物を活用したまちづくりの取組」

など。取組事例を実際に歩き、見聞します。

※上記は一例となります。事例紹介箇所は変更になる場合もございます。

●予め設定されたコースを案内する中で大学生が気づきを与えます。



ワークショップ

SDGsの視点でアイデア会議

(整理分析・まとめ表現)

見聞した取組や気づきを年表に落とし込み、SDGsの視点から北九州市の持続可能なまちづくりの取組を整理し、考察します。班ごとにディスカッションの結果を発表し、“我がまち”の課題や、まちの未来について考えるきっかけを与えます。

●大学生がテーブルで議事進行をヘルプ。インプットした情報を発展させ、アウトプットに繋がります。

北九州市立大学小林ゼミです。
私たちと一緒に、北九州市八幡エリアのSDGsや様々な取組の現場を一緒にめぐってみませんか？小林ゼミ一同、お待ちしております！

Facebook

Instagram/X



@kobayashi_chiso

実施場所	福岡県北九州市八幡東区・東田エリア
所要時間	4時間半～5時間
実施可能人数	40名～70名 ※左記以外の場合はお問い合わせください。
料金	1人あたり6,000～8,500円 ※人数・会場により変動があるためお問い合わせください。
備考	このプログラムは大学生にとっても学びの場であることをご理解の上、ご参加願います。プログラム実施後アンケートご回答にご協力をお願いいたします。 ※このプログラムは旅行会社を通してお申し込みください。



<学びのポイント>

北九州市の門司港エリアの過去・現在・未来を題材に、北九州市立大学地域創生学群の大学生と協働で地域課題を自分ごととして考えるフィールドワーク&ワークショップ連動型・探究プログラム。

<キーワード>

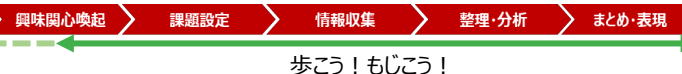
#門司港

#地域課題

#ワークショップ

#まちづくり

#観光



【プログラム内容】

明治初期に開港して130年。
栄華・衰退を経て、行政と民間の協力のもと、今では九州の人気観光地となっている「門司港レトロ」

かつて日本を代表する港湾都市であった門司港が時代や社会の変化に伴って、衰退し、その後レトロなまちなみを活かした観光まちづくりの先進事例として成功した要因を「景観」「にぎわい」「商店街・リノベーション」の3つの視点から探るプログラムです。



北九州市立大学地域創生学群の 大学生が、皆さんの活動をサポート

生徒の好奇心を刺激するには、歳が近い大学生の役割が重要。更に地域創生学群の大学生は、こんな強みも持っています。

- プロジェクトやゼミを通し、地域に深く入り込んで様々な活動を実践している。
- アイスブレイク、ファシリテーション、ブレインストーミング、グラフィックレコーディングなど、会議やワークショップでの手法を学び、実践している。

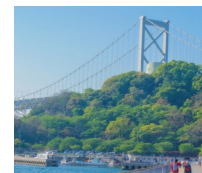
アイスブレイク

北九州銀行レトロライン門司港レトロ観光列車潮風号

(興味関心喚起)

プログラムのはじまりは関門海峡の目の前で。門司港駅へのトロコ列車で緊張感をほぐします。

●10分間のリラックスタイムを演出。



フィールドワーク

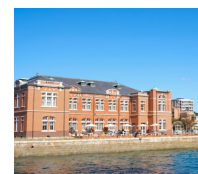
レトロ地区&商店街のまち歩き

(情報収集)

かつての活気を取り戻した門司港レトロと、かつての面影を残したままの栄町銀天街と周辺の住宅地。対照的な姿を見せる2つの地区中心に、「景観」「にぎわい」「商店街・リノベーション」の3つの視点からのまちあるきや地域の人たちとの対話をを行い、まちの課題と未来について考えます。

●大学生がまちをご案内。

まちの歴史を感じ、今を生きる人の声を聞きます。



ワークショップ

まちのアイデア会議

(整理分析・まとめ表現)

見聞きたことをもとに、大学生の力を借りながらアイデアを練って、自らの考えを発信します。そしてこれが決して他人ごとの問題ではなく、自らの未来にかかわる自分ごととして気づきを得ます。

●大学生がテーブルでの議事進行をヘルプ。

インプットした情報を整理しつつ、アウトプットに繋がります。



北九州市立大学小林ゼミです。
私たちと一緒に、観光まちづくりの先進事例である門司港のまちづくりを学びましょう！小林ゼミ一同、お待ちしております！

Facebook

Instagram/X



@kobayashi_chiso

実施場所	福岡県北九州市門司区・門司港エリア
所要時間	4時間半～5時間
実施可能人数	40名～70名 ※左記以外の場合はお問い合わせください。
料金	1人あたり6,000～8,500円 ※人数・会場により変動があるためお問い合わせください。
備考	このプログラムは大学生にとっても学びの場であることをご理解の上、ご参加願います。プログラム実施後アンケートご回答にご協力お願いいたします。 ※このプログラムは旅行会社を通して申し込みください。

<学びのポイント>

“北九州イノベーションセンター”にあるREDEEは**日本最大級のデジタル複合施設**。
エデュテインメントをコンセプトに掲げるREDEEで最新のデジタルコンテンツに触れ、SDGsやAI活用等について考える。

<キーワード>

#プログラミング

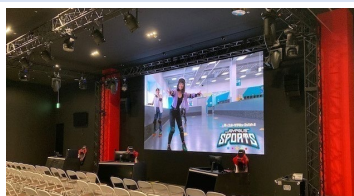
#テクノロジー

#eスポーツ



【プログラム内容】

REDEEは最先端技術やeスポーツなどを通じて、デジタル技術をはじめとした広域な知識・スキルを学ぶためのデジタル複合施設のパイオニア。“エデュテインメント（エドゥケーショ×エンターテインメント）”をコンセプトに掲げるREDEEならではのセミナーを実施し、その後各グループに分かれてデジタルコンテンツ体験、最後はクラス対抗選抜eスポーツ大会を開催。みんなで楽しく学び、最新技術に触れ、大いに盛り上げられるプログラムです。



【体験方法例】（約180分 60名様の場合）

1. 全員がスタジアムでセミナー受講
 2. 各グループ（30名ずつ）に分かれてプログラミングまたはコンテンツ体験
 - Aグループ プログラミング体験学習
 - Bグループ コンテンツ体験
 3. スタジアムに全員集まり、クラス対抗 選抜eスポーツ大会開催
- ※上記にローテーション及び準備時間も含まれます。
【ご注意】テクノロジー・プログラミング体験会場は原則貸切ではございません。

約30分

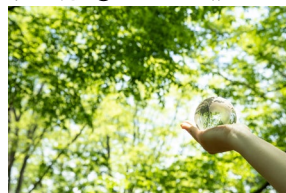
約60分

約60分

約30分

1. SDGs探究学習セミナー

テーマ例①SDGsセミナー



私たちが住む世界をより良い場所にするための目標“SDGs”を達成するために、私たち一人ひとりができることについて学びます。

テーマ例②金融教育セミナー



物価の不思議、お金の歴史や管理法、また身近にあるSNSやオンラインゲーム詐欺からお金を守る方法等、重要なテーマを学びます。

テーマ例③AI活用セミナー



ゲーム、スマホ等私たちの周りにはAIが溢れています。AIがどのように私たちの生活を便利に、豊かにしているかを学びます。

※下記セミナー例：ご要望にあわせていずれかのテーマでのセミナー実施となります。

2. テクノロジー・プログラミング体験

※体験可能人数はコンテンツ毎に異なります。詳細はお問い合わせください。

九州最大級の
eスポーツ
GAMING PC エリア



超没入型VR
メタバースエリア



地上型
ドローン操縦体験



デジタル学習
プログラミング



液晶タブレットで
ペイント体験



3. クラス対抗 選抜eスポーツ大会

各クラス代表によるクラス対抗eスポーツ大会をご用意。多目的スタジアムで実況付きの対戦体験を楽しもう！



実施場所	福岡県北九州市八幡西区美吉野町16番 北九州イノベーションセンター
所要時間	約3時間（営業時間10:00～18:00）
実施可能人数	30名～150名程度 ※150名以上の場合はお問い合わせください
料金	1人あたり 3,800 円（税込）
備考	プログラム実施後、アンケートご回答にご協力お願いいたします。

<学びのポイント>

北九州英語村KGG<KITAKYUSHU GLOBAL GATEWAY>は**西日本初の体験型英語学習施設**。KGGには多様な国籍の外国人スタッフが在籍し、テーマ別アトラクションで楽しい**英語体験**が可能。異文化体験やセミナーでの気づきを通して、グローバルキャリアへの第一歩を後押しします。

<キーワード>

#グローバル

#英語

#異文化コミュニケーション

#キャリアデザイン

興味関心喚起 → 課題設定 → 情報収集 → 整理・分析 → まとめ・表現

グローバルキャリアへの第一歩@KGG

【プログラム内容】

日本人のパスポート保有率が17%と主要先進国の最低水準（※2023年日本旅行業協会調べ）となり、また円安や物価高の影響もあり、若者の海外旅行離れが話題となっている昨今、**KGGでは、ここ北九州で、異文化交流と実践的な英語体験が可能**です。このプログラムでは、テーマ別アトラクションに加えて、日本で働く外国人スタッフの**オリジナルセミナー**を実施します。セミナーでは、多様な背景を持つ外国人スタッフからキャリアや出身国、日本での生活における課題などについての話を聞き、多様性や異文化への理解を深めます。また世界への興味喚起とグローバルな視点の醸成、さらに気づきを通して自身のキャリアについて考えるきっかけを提供することを目指しています。異文化コミュニケーションの楽しさを知り、北九州から世界へ羽ばたこう！

【体験方法例】（約150分 40名様の場合）

1. チームビルディング 約10分
 2. グループに分かれてアトラクション体験（一例 1コマ約20分×2）
 - Aグループ Airlines → Restaurant 体験学習 約50分
 - Bグループ Studio → Market 体験学習
 3. 外国人スタッフによるオリジナルセミナー 約45分
 4. グループ毎に振り返り（出発準備・アンケート含む） 約45分
- ※上記にローテーション及び準備時間も含まれます。
【ご注意】12:00～13:00は入替準備のため原則利用できません。

実施場所	KITAKYUSHU GLOBAL GATEWAY（八幡東区・東田エリア）
開始時間	（一例）13:00～16:00（営業時間10:00～18:00）
所要時間	約150分
実施可能人数	40～80名 ※80名以上の場合はご相談ください。
料金	1人あたり 4,980円（税込）
備考	プログラム実施後アンケートにご協力をお願いいたします。

1. テーマ別アトラクション

英語でのお仕事体験にチャレンジ！

5つのテーマ別アトラクションの中からグループに分かれて2つのアトラクションで職場体験を行います。



（例）①KGG Studio

- ①KGG Studio
- ②KGG Airlines
- ③KGG Restaurant
- ④KGG Market
- ⑤KGG Hotel & Resorts

※上記①～⑤より2つ選択



（例）②KGG Airlines

2. プログラムオリジナルセミナー

グローバルキャリアとは？

グローバルキャリアとは、国際的な環境で活躍できるスキルや経験を持つキャリアのことを指します。単に英語を話せるだけでなく、多文化理解、コミュニケーション力、問題解決能力、リーダーシップなどが求められます。日本で活躍する外国人スタッフのセミナーを通じて、日本との違いや共通点、課題等について学び、グローバルキャリアへの理解を深めます。

（セミナーは生徒理解度に応じて英語・日本語対応）



3. 異文化コミュニケーション

外国人スタッフとグループ毎に振り返り

グループ毎に外国人スタッフを交えての会話を通じ、オリジナルシートを作成。異文化コミュニケーションの楽しさを体験し、自身の気づきや学びを振り返り、班毎に英語で発表します。





プログラム

10

～障害の有無に関わらず誰もが自分らしくイキイキと安心して暮らせる社会を目指して～

多様性共創ワークショップ@生き方のデザイン研究所

学習できる
SDGs分野



<学びのポイント>

インクルーシブデザイン思考で新たな仕組みを創造する生き方のデザイン研究所。障害のある人との対話や参加型ワークショップを通じ「**誰一人取り残されない**」理念を体現し、多様性理解と共生社会の実現に向け探究するプログラム。

<キーワード>

#多様性

#地域課題

#対話

#インクルーシブデザイン

#防災



【プログラム内容】

生き方のデザイン研究所は、インクルーシブデザイン思考を用いて、新たな社会のしくみや役割を共に創造し、それが社会の主流となるよう動きかけるNPO。障害のある人もない人も、誰もが安心して集える場の創造と時間の過ごし方を提案、地域・関係機関・団体と連携しながら、交流事業を実施しています。このプログラムでは「あなたの『当たり前』は誰かの『困った』かも?」という視点から日常生活で感じる小さな違和感を共有します。障害のある方をリードユーザーとし、共に作り上げる体験・参加型のインクルーシブデザイン・ワークショッププログラムを通じて、多様性理解と共生社会の実現に向けた探究を行います。

生き方のデザイン研究所についてご紹介

インクルーシブデザイン思考で社会を変えるNPO!
Be HAPPY Be CREATIVE Be YOU!

一人ひとりが大切にされる「居場所」、一人ひとりが活躍できる「役割」、一人ひとりが頼り頼られる「つながり」をみんなでクリエイティブ! 障害のある人と共に、自分らしい生き方をデザイン! 生きがいと夢を見つける気づきと学びのワークショップを提案します。



ホームページ

【体験方法例】 (約150分 約35名の場合)

1. アイスブレイク 生き方のデザイン研究所紹介とSDGsミニレクチャー 約50分
 2. ワークショップ my・筆談ボードをつくらう! 約45分
 3. ボードゲーム 「対話×デザイン」& 振り返り 約55分
- 各準備時間を含みます。

実施場所	福岡県北九州市小倉北区エリア
所要時間	約2時間30分
実施可能人数	約35名～50名 ※左記以外の場合はお問い合わせください。
料金	1人あたり 6,300円 (税込)
備考	プログラム実施後アンケートご回答にご協力をお願いいたします。

アイスブレイク

生き方のデザイナーご紹介&SDGsミニレクチャー

(興味関心喚起)

生き方のデザイン研究所、障害のあるスタッフ「生き方のデザイナー」のご紹介。講師によるインクルーシブデザインについての説明、SDGsミニレクチャーを行います。(※1班は5～8名以内、最大班数は7班までで設定をお願いします。)



「ともに」幸せな社会を目指して

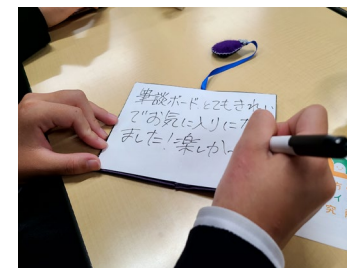
ワークショップ

my・筆談ボードをつくらう!

(情報収集)

書いて伝える「筆談」は、耳の不自由な人だけでなく、外国人や高齢者とのコミュニケーションに最適。ポケットサイズで携帯できるホワイトボードは、緊急時・災害時にも大変便利。いつでもどこでも社会に貢献できるチャンスを持ち歩くことができます。世界に1つだけのホワイトボードを手作りし、多様なひとの交流を体験しましょう!

- 作成した筆談ボードはお持ち帰りいただけます。

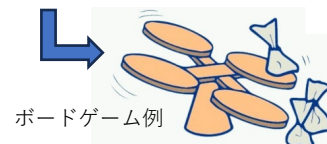


ボードゲーム

「対話×デザイン」& 振り返り

(整理分析・まとめ表現)

「見ても見なくても見えなくても楽しめるボードゲーム」を通じて、障害の有無に関わらず、対話のチカラを信じ、共に楽しむ瞬間を共有します。このゲームは参加者全員が平等に参加でき、互いの違いを尊重しながら、協力しあうことの大切さを学ぶことができます。その後はみんなで振り返りを行い、未来にかかわる自分ごととしての気づきを得ます。(※ボードゲームの内容は変更になる場合もございます。)



ボードゲーム例

オプション（別料金） 事前学習／事後学習プログラムについて

旅マエから旅アトまでをワンストップ支援

北九州SDGs探究学習プログラムでは、ご要望に応じ、現地学習（プログラム参加）に即した、事前学習／事後学習プログラムのサポートが可能です。
講師派遣やオンライン授業の設定／資料の提供など、北九州市でのSDGs修学旅行をバックアップいたします。（有償サービスとなります）

事前学習



論理（批判）的思考と
リサーチスキル

- 探究学習の意義の共有
- プログラムに応じて課題（仮説）を設定
- 問題を論理的に考えるための「論理的思考トレーニング」を実施
- 情報リテラシーと調査手法
- フィールドワーク
- ― 夏休み課題の設定等

現地学習



実際の体験＋協働と対話
による課題発見

- 修学旅行先における様々な体験プログラム
- 現地体験＋思考する体験
- ― 教えられるのではなく学習する体験
- ― 自ら課題を設定し、解決策を考える
- 地元大学生とのコラボレーション（一部プログラムのみ）
- ― 年齢の近い大学生との協働による学習
- ― 大学生との交流による進学志望者の動機づけ

事後学習



持続的な学びの動機づけと
アセスメント

- 設定した課題（仮説）の検証
- ― 修学旅行で体験したプログラムの振り返り
- 北九州と地元（修学旅行生の生活圏）との比較
- ― 他地域と地元を比較することによって得られる
当事者としての課題の発見と新たな課題の設定
- 社会課題（マクロ）と個人課題（ミクロ）の整理
- ― 生徒が個人として持続的に取り組んでいくことのできる長期的課題の設定（SDGs）
- アセスメント
- ― 定性評価による成長測定

～事前学習／事後学習プログラムの活用例～

『プログラム03 SDGsと日本の環境政策探究』と『プログラム04 観光ビジネス探究プログラム』を利用し修学旅行を実施（60名×2班＝120名参加）

修学旅行実施1ヶ月前に事前学習プログラムのみご希望の場合

（事前のみ事後のみの対応も可能ですが、事前・事後学習セットでのお申し込みをお勧めします。）

① 北九州修学旅行サポートセンターへ相談 → ② ご希望内容を確認の上、見積・手配

プログラム費用（概算見積例・税込）※事前学習のみの場合

・探究学習プログラム03	5,300円	× 60名
・探究学習プログラム04	5,800円	× 60名
・事前学習プログラム	※ 2,200円	× 120名
計	930,000円	一人当たり目安 約7,750円
※授業数2コマ（1コマ40～50分）／オンライン授業実施の場合		

※上記学習内容あくまで一例となります。事前学習2～4コマ・事後学習2～4コマをお勧めいたします。上記費用は北九州修学旅行サポートセンターのオンライン授業（標準学習内容）実施時の概算見積となります。オンラインではなく講師派遣等、学校様のご要望内容にそって可能な限り調整いたしますが、費用は異なります。修学旅行時の探究学習プログラムのお申し込み時にあわせてご相談ください。（原則修学旅行実施の半年前までにお申し込みください）
ご利用プログラムによっては、ご要望どりの事前学習／事後学習のご提案が難しい場合もございます。

北九州市修学旅行の おすすめスポット



若松・戸畑エリア



東田ミュージアムエリア



小倉エリア



門司港レトロエリア



関門エリア

SDGs未来都市北九州市のすすめ学習スポット

テーマ 環境を学ぶ 厳しい公害を克服してきた歴史や私たちを取り巻く環境問題、北九州市の先進的な環境への取組を学ぶことができます。

北九州市エコタウンセンター

若松エリア



■見学ツアー 所要時間 90分～120分
リサイクル工場やエネルギー施設を見学するツアーを毎日実施（月～土曜日）

リサイクルや
エネルギーに
ついて学ぶ



資源循環型社会の実現を目指す「エコタウン事業」と脱炭素の取組に貢献する「次世代エネルギーパーク」の展示紹介を行っている施設です。「ごみ」として出したものがリサイクル工場で「資源」に生まれ変わる様子や大規模な再生可能エネルギー施設を見学することで「ごみを減らす意識」や「エネルギーの大切さ」など、一人ひとりが考え、行動するきっかけとなる学習ができます。

工場見学

※見学施設は曜日や
時間帯で異なります

詳しい見学内容はこちら [自動車のリサイクル工場](https://www.kitakyushu-ecotown.com/tour/schedule.php) [風力発電施設](https://www.kitakyushu-ecotown.com/tour/schedule.php)
<https://www.kitakyushu-ecotown.com/tour/schedule.php>



※P8記載のプログラム内容については、修学旅行サポートセンター(093-533-2270)へお問い合わせください。

Information

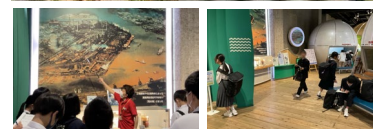
【住所】北九州市若松区向洋町10-20
【TEL】093-752-2881
【休館】日祝、年末年始
【時間】9:00～17:00

【定員】200名（100名を超える場合は要相談）
【料金】館内見学無料
リサイクル工場見学は資料代が必要
小中学生 50円、高校生以上 100円
【HP】<http://www.kitakyushu-ecotown.com/>
【駐車場】無料



タカミヤ環境ミュージアム

東田ミュージアムエリア



環境を考え、行動・意識を大きく変える

北九州市の公害克服の歴史や世界の環境問題、身の回りのエコ活動や市民・企業の環境への取り組みなど、「見て・触れて・楽しく」学べる施設です。“SDGs未来都市”である北九州市のこれまでの歴史を学び、これからのあり方を一人ひとりが考え、行動するきっかけとなる学習ができます。

体験学習プログラム

人数や学習目標に合わせたオンデマンド・プログラムの実施が可能です。
＜プログラム例＞

「問いかけ」を重視した展示案内
ガイドが一方向的に解説するのではなく、来館者に問いかけ、考えてもらうことで、北九州市の公害体験、環境政策についての理解が深まります。
SDGsマッピング
環境に配慮した仕組みがふんだんに盛り込まれた環境ミュージアム本館と環境共生型モデル住宅「北九州エコハウス」を見学しながら、SDGsの達成につながる仕組みを地図上にプロットし、なぜそれが重要なのかディスカッションを行います。

Information

【住所】北九州市八幡東区東田2-2-6
【TEL】093-663-6751
【休館】月曜日（祝日・休日の場合は翌日）、年末年始

【時間】9:00～17:00
【HP】<http://eco-museum.com/>



(株) ビートルエンジニアリング BRC工場

若松エリア



廃棄物処理の全プロセスを担うBEETLEグループ（西原商事ホールディングス）の2022年より稼働している新工場。「リサイクルを魅せる施設」をコンセプトに掲げた次世代型資源処理システムの発信拠点です。北九州エコタウンよりSDGsを推進する次世代型のリサイクル施設です。

Information

【住所】北九州市若松区響町1丁目105-16
【TEL】093-644-0158
（西原商事ホールディングス企画部）
【休館】土日祝日、年末年始

【定員】40名
【所要時間】45分から60分程度
【HP】<https://www.nishihara-corp.jp/news/entry-195.html>



北九州市日明浄化センター管理棟（ビジターセンター）

小倉エリア近郊



汚水を浄化し、海に放流することで、北九州市の自然環境と生活環境を守り、自然エネルギーの活用や下水道資源の有効活用もしている施設です。施設概要と下水道に関する学習後、場内の見学をします。

Information

【住所】北九州市小倉北区西港町96-3
【TEL】093-581-5670
【休館】土日祝日、年末年始
【定員】120名

【時間】午前・午後各1グループ
【所要時間】90分から120分程度
【HP】<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/suidou/s01300023.html>



テーマ ものづくりの心を学ぶ

- 北九州市で学ぶ ものづくりの心 -

北九州市は日本の近代製鉄業が始まったまちであり、化学・窯業・電機等を中心とした様々な素材型産業、そして世界に誇れる技術を有する産業が生まれた「ものづくりのまち」です。また、深刻な公害問題を経験し、独自の方法でその問題を克服し新たな環境産業が生まれたまちでもあり、環境国際協力や循環型社会づくりを進め「世界の環境首都」を目指しています。

北九州市の産業観光のHPへ →

<https://sangyokanko.com/>



TOTO（株）TOTOミュージアム



1917年に北九州の「小倉」に創立したTOTO株式会社。衛生陶器をはじめとする住宅設備機器の総合メーカーです。

創立100周年の記念事業として2015年に開設したTOTOミュージアムでは、創業の精神やTOTOのものづくりへの想いととも、水まわりの変化を感じていただけます。

また、TOTOグループのSDGsへの取組についても講義形式と館内のご案内を交えて詳しくお伝えいたします。

※工場（製造工程）はご見学いただけません。

小倉エリア

日本製鉄（株）九州製鉄所（八幡地区）



1901年の官営製鐵所操業開始以来、一貫して日本鉄鋼業界のリーダーとしての役割を果たしてきた製鉄所です。

鉄鉱石を溶かして鉄をつくる高炉工場と、真っ赤な鋼を薄く延ばして製品をつくる熱延工場を見学でき、日本の近代化を支えた基幹産業の現場を体験することができます。

戸畑エリア

Information

【住所】北九州市小倉北区中島2-1-1

【見学可能日時】火曜日～金曜日

10:00～/13:00～/15:00～

【休館日】月曜、夏期休暇、年末年始

【定員】80名 ※左記以外の場合はお問い合わせください。

【所要時間】90分（講義：30分 館内案内：40～50分 質疑応答：10分）

【問い合わせ】093-951-2534

【HP】<https://jp.toto.com/knowledge/visit/museum/>



Information

【住所】北九州市戸畑区飛幡町1-1

【見学可能日時】月曜日～金曜日

9:30～11:30、13:00～16:30の間で、90分もしくは120分

【休業】土日祝、夏季休暇、年末年始

【定員】バスで来られる、10名以上の団体。上限はバス3台まで。

【所要時間】90分もしくは120分

【HP】<https://www.nipponsteel.com/works/kyushu/yawata/about/visit.html>



シャボン玉石けん（株）

若松エリア



1910年に若松で創業し、現在では全国有数の無添加石けんメーカーに成長。良質な天然油脂を原料に、昔ながらの製法で時間をかけながら、人と環境にやさしい無添加石けんを作り続けています。熟練職人の手によって石けんが出来上がる工程を見学することができ、身近なものが環境に与える影響について、年齢層に合わせて説明します。

また、SDGsへの取組についても紹介します。

Information

【住所】北九州市若松区南二島2-23-1

【見学可能日時】月曜日～金曜日、※土曜は要相談
10:00～11:30/13:30～15:00

【休業】日祝、GW、盆休み、年末年始

【定員】最大4クラスまで

【所要時間】90分

【問い合わせ】093-588-5489

（工場見学専用電話）

【HP】<https://www.shabon.com/factory/index.html>



（株）安川電機 安川電機みらい館

東田ミュージアムエリア近郊



1915年の会社創立以来、世の中の機械を飛躍的に進化させてきた「安川電機」が100年かけてこだわり続けてきたものづくりの世界。ここでは、世界トップクラスのサーボモーター・インバータ・産業用ロボットを用いた最先端技術が作り出す、ものづくりの楽しさと凄さを体験することができます。

Information

【住所】北九州市八幡西区黒崎城石2-1

【見学可能日時】月曜日～金曜日 ※要予約（土日祝日・会社休日・会社都合による見学休止日を除く）

【HP】<http://www.yaskawa.co.jp/company/tour>

※受付要領は、ホームページをご覧ください。

※安川電機みらい館見学と工場見学がセットになっています。詳しくはホームページをご覧ください。



テーマ 北九州市発 グローバルな関係を学ぶ

JICA九州

東田ミュージアムエリア近郊



JICA九州では国際協力で培った知見・経験・人材を活用し、『私たちと世界のつながり』『世界の多様性』『世界の課題』『国際協力の活動』といったことを知り、考える機会を提供しています。

プログラム

JICA九州の施設や展示を活用し、JICA海外協力隊、JICAデスク担当者の体験談や研修員との交流プログラム、参加型ワークショップ等、組み合わせにより、ご要望に応じた様々な学習プログラムの提供が可能です。

<プログラム例>

- 国際協力について（講話） ■ SDGsを学ぶ（ワークショップ）
- 館内見学（食事可）

※プログラム詳細は北九州修学旅行サポートセンターにお問い合わせください。

レストラン『JICAFe』

世界に触れる食事ができるレストラン。世界各国の料理を週替わりで紹介する『世界の料理』が人気の館内レストラン。修学旅行向けにメニューのアレンジも可能です。

Information

【住所】 北九州市八幡東区平野2-2-1
 【TEL】 093-533-2270（修学旅行サポートセンター）
 【休館】 土日祝、年末年始
 【定員】 40名（40名以上の場合は要相談）
 【時間】 9:30～17:45
 【HP】 <https://www.jica.go.jp/domestic/kyushu/index.html>

【所要時間】 60分から180分程度
 【料金】 外部講師を招く場合は謝金等



KITAKYUSHU GLOBAL GATEWAY （北九州英語村）

東田ミュージアムエリア

北九州から世界へ。こどもたちの未来に寄与する英語体験。2022年に西日本初の体験型英語学習施設としてオープンいたしました。日本にいながら海外の雰囲気の中で英語を体験し、学ぶことができる西日本唯一の施設となっております。いつもの学校や教室から抜け出し、特別な空間の中で英語だけの世界に浸り、学ぶことができます。トライ&エラーを繰り返す事でチャレンジ精神を持ち、新たな学習意欲に繋げる環境を提供します。



5つのアトラクション

5つのアトラクションをご用意しております。5つのテーマ別アトラクションの中からグループに分かれて2つを体験いただきます。施設内に入ってしまうと、そこは海外！実際に物に触れながら、生きた英語を学んでいただけます。シチュエーション別、ミッションを英語で遂行し、ゲーム感覚で楽しんで学習できるプログラムです。

アトラクションでの体験後、別室にてSDGsやOne Healthに関する内容やディベート、エスケーブルームなど様々なタイプの学習をレベルに合わせて実施しております。

○ Airlines
 ○ Hotel & Resorts
 ○ Market
 ○ Restaurant
 ○ Studio

Information

【住所】 北九州市八幡東区東田4-1-1
 【TEL】 093-883-7168
 【定員】 約200名 ※人数を超える場合は要相談
 【時間】 9:30～17:30
 【HP】 <https://www.kitakyushu-global-gateway.com/school/school-excursion/>

【所要時間】 90分から150分程度
 【料金】 2,530円（ライトプラン）
 ～4,400円（スタンダードプラン）



注目！新学習スポット

（株）タカギ 2024年7月新工場稼働開始



1961年、プラスチック中空成形機と金型製造メーカーとして創業。生活を潤す園芸散水用品や、蛇口一体型浄水器等を中心に保有する実用新案・特許は220件以上にのぼり、高い技術力を生かして開発、製造、販売を自社で一貫して行っています。散水用品と蛇口一体型浄水器の生産工程におけるプラスチック成形から組立、出荷までの一連の流れを見学いただけます。

Information

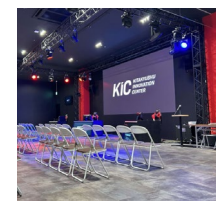
【住所】 北九州市小倉南区堀越413
 【TEL】 093-482-4032
 【休業】 土日祝、年末年始

【定員】 40名（40名以上の場合は要相談）
 【所要時間】 60分から90分程度
 【HP】 <https://sangyokanko.com/manufacture/takagi>



小倉エリア近郊

REDEE 北九州イノベーションセンター店 東田ミュージアムエリア近郊



2023年11月移転OPEN

誰もが気軽に最新のデジタルコンテンツに触れることができる日本最大級のデジタル複合施設。VR体験やゲーミングPC、eモータースポーツ、ドローンの操縦体験など様々なデジタルコンテンツをお楽しみいただけます。

※P13記載のプログラム内容については、修学旅行サポートセンター(093-533-2270)へお問い合わせください。

Information

【住所】 北九州市八幡西区美吉野町16 北九州イノベーションセンター
 【TEL】 093-863-0108
 【HP】 <https://redee-kitakyushu.jp/biz/group/>
 （詳細はホームページにてご確認ください。）



下町として発展した小倉は、新旧混合の魅力溢れたエリアとなっています。北九州市出身の文学者を紹介する施設などもあり、小倉の中心を流れる荒川周辺には、江戸文化に触れる施設の他、様々な商業施設もあり、自由散策にピッタリなエリアです。



「日本一おもしろき城」小倉城は福岡県唯一の天守閣を誇ります。1602年に細川忠興公が築城し、1959年に再建され、北九州市のシンボルとして親しまれています。武将隊の出陣やライトアップ、カフェ、バーなど、昼夜問わず楽しめるエンターテインメントが満載です。

[住所] 北九州市小倉北区城内2-1
[TEL] 093-561-1210

小笠原氏の下屋敷跡を再現した江戸時代の武家書院を持つ文化施設。茶道をはじめとした文化体験ができ、夜はレーザーライトアップショーが楽しめます。

[住所] 北九州市小倉北区城内1-2
[TEL] 093-582-2747



大正初期に始まり、100年以上の歴史を誇る“北九州の台所”。昭和ムード漂う市場には現在も約100店が軒を連ね、地元産の海産物や野菜、惣菜などが所狭しと並んでいます。

〔住所〕 北九州市小倉北区魚町4丁目2-18



2022年4月19日に誕生した「北九州市平和のまちミュージアム」。活気にあふれた戦前のまちの様子、戦時下の市民の暮らしや空襲による被害、戦禍からの復興を経て5市合併に至るまで、北九州市が歩んだ歴史を知ることができます。子供たちに平和の大切さや命の尊さについて考えるきっかけを与えてくれる貴重な施設です。

[住所] 北九州市小倉北区城内4-10 [TEL] 093-592-9300



歴史を映し出す地図の博物館として、2020年6月にオープンしました。16～20世紀にかけて西洋や日本で作られた日本地図など約120点を展示しています。

[住所] 北九州市小倉北区室町1-1-1 リバーウォーク北九州4F(受付)・14F
 [TEL] 093-592-9082



漫画が出来るまでの仕組みや歴史、北九州市との関わりを楽しく学べます。エントランスではハーロック像がお出迎え。

[住所] 北九州市小倉北区浅野2-14-5 あるあるCity 5階 6階
 [TEL] 093-512-5077

「海ちか・街なか」スタジアムとして2017年3月12日にグランドオープン。最前列の席からタッチラインゴールラインまでの距離はわずか8m。臨場感あふれるダイナミックスタジアムです。Jリーグやラグビートップリーグなどの試合、小中高生のサッカー・ラグビー大会等に加え、まちにぎわいを生み出す各種イベント等を実施する施設となっています。

[住所] 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目9-33
 [TEL] 093-521-2020



門司港レトロエリアMAP

～班別行動にオススメ！国際貿易港として栄えた門司港を散策しよう～

門司港には、明治から昭和初期にかけて建築された、趣のある建物が今でも残っています。門司港レトロ地区では昼食・お買い物を含めた班別研修が可能で、生徒の自主性・計画性・協調性を伸ばすのに絶好の場所です。

1 JR門司港駅

1914年に創建されたJR門司港駅は、2019年に保存修理を終え、創建当時の姿に復原されました。鉄道駅舎としては、日本で初めて国の重要文化財に指定されました。

〔住所〕北九州市門司区西海岸1-5-31
〔TEL〕093-321-4151

〈門司港レトロ総合インフォメーション〉



2 門司港レトロ展望室

日本を代表する建築家・黒川紀章氏が設計したマンションの最上階31Fにある展望ルーム。地上103m、ガラス張りの展望室からは門司港レトロや関門橋、対岸の下関市、日本海まで見渡せます。

〔住所〕北九州市門司区東港町1-32
〔TEL〕093-321-4151

〈門司港レトロ総合インフォメーション〉



3 門司電気通信レトロ館(NTT西日本)

1924年に「逓信省門司郵便局電話課庁舎」として建てられました。館内には、電信・電話の発展の中で活躍してきた古い設備や過去を語る貴重な史料などを展示しています。交換手がつないでいた「磁石式手動交換機」や、ダイヤル式電話機等の体験コーナーもあります。

〔住所〕北九州市門司区浜町4-1 〔TEL〕093-321-1199



4 関門海峡ミュージアム

コンセプトは「関門海峡をまるごと楽しむ体験型博物館」。関門海峡にまつわる歴史、文化、自然などを展示、映像、音楽から飲食まで五感を通して知ることができます。

〔住所〕北九州市門司区西海岸1-3-3
〔TEL〕093-331-6700



6 出光美術館(門司)

出光興産創業の地「門司港」に建つ、出光佐三が蒐集したコレクションを中心に展示する美術館。日本の書画、中国・日本の陶磁器を中心に、年間5～6回のテーマに沿った展覧会を開催します。2016年にリニューアルし、コンクリートとレンガの組み合わせによる外観は、モダンながらもノスタルジックで、レトロ地区にマッチしています。

〔住所〕北九州市門司区東港町2-3 〔TEL〕093-332-0251



8 旧門司三井倶楽部

国指定重要文化財に指定されており、1階玄関ロビーやステンドグラス、床のモザイクスタイルは当初のまま残っています。竣工直後の1922年にアインシュタイン博士夫妻が宿泊した部屋も当時の姿に復原されました。

〔住所〕北九州市門司区港町7-1
〔TEL〕093-321-4151

〈門司港レトロ総合インフォメーション〉



7 三宜楼

1931年に建造され、2014年にリニューアルオープンされました。現存する木造3階建ての料亭の建屋としては九州最大級の規模。館内には、三宜楼と門司港の歴史が分かる展示スペースがあり、出光佐三や高浜虚子など料亭を利用した人物なども紹介されています。

〔住所〕北九州市門司区清滝3-6-8
〔TEL〕093-321-2653



5 九州鉄道記念館

九州鉄道の歴史を楽しみながら学べる記念館。1891年、旧九州鉄道の本社として建築された赤レンガ造りの本館には、当時の客車や九州の鉄道史を堪能できる貴重な資料が数多く展示され、パノラマ鉄道模型や運転シミュレーターなどもあります。車両展示場には九州で活躍した往年の名車両があり、ミニ鉄道公園ではミニ車両の運転体験が楽しめます。

〔住所〕北九州市門司区清滝2-3-29
〔TEL〕093-322-1006



関門エリアMAP

～海峡を挟んだ2つの都市を見て、触れて、歴史を感じる～

海峡を挟んで隣接する北九州市門司区と山口県下関市エリア。2つのまちは船でわずか5分の距離で、「関門トンネル人道」を使って対岸に渡ることもできます。空路・海路・陸路の交通の要所でもある関門海峡は、昔から多くの人々が行き交い、様々な物語が生まれてきました。そんな関門エリアを実際に見て、触れて、歴史を感じてみてください。



1 関門人道トンネル／関門TOPPA! 記念証

国内では珍しい海底トンネル。九州～本州間を徒歩約15分で渡ることができ、人道トンネルの下関側・門司側にそれぞれ設置してある記念スタンプを1つずつ押して、下関側・門司側にある指定の進呈場所でご提示していただくと、「関門TOPPA! 記念証」をプレゼント。

〔住所〕関門トンネル人道入り口(門司)北九州市門司区門司
〔TEL〕093-618-3141 (西日本高速道路北九州高速道路事務所)



2 市立しものせき水族館 海響館

世界一の種類数を誇るフグ目魚類の展示や、国内では珍しいイルカとアシカの共演ショーの開催、国内最大級のペンギン展示を行っています。

〔住所〕下関市あるかぽーと6-1
〔TEL〕083-228-1100



かんもんPAY

門司港・下関エリアの観光・グルメ・交通などおトクに利用できる「かんもんPAY」。修学旅行向けに使いやすい紙クーポンもご紹介します。※紙クーポンの利用は事前申込要

〔TEL〕093-321-4151
(門司港レトロ総合インフォメーション)



3 カモンワーフ

レストランや関門の海産物、お土産品店など多彩なショップが並ぶシーサイドモール。ボードウォークからは関門海峡が一望できます。

〔住所〕下関市唐戸町6-1
〔TEL〕083-228-0330



門司港レトロフリーパス

門司港レトロ地区の5つの施設(関門海峡ミュージアム、旧門司三井倶楽部、旧大阪商船、九州鉄道記念館、門司港レトロ展望室)に何度でも入場できます。

〔TEL〕093-321-4151
(門司港レトロ総合インフォメーション)



4 北九州銀行レトロライン 門司港レトロ観光列車 潮風号/クローバーきっぷ

九州鉄道記念館駅から関門海峡めかり駅まで走る観光トロロク列車。関門連絡船やサンデンバス(みもすそ川→唐戸)とセットになったクローバー切符を買って、関門海峡満喫フルコースで楽しむのもオススメ。

〔TEL〕093-331-1065 (平成筑豊鉄道(株))



門司海峡クルーズ

関門海峡周辺や北九州の工場夜景観光など様々なチャーターのご要望にお応えできます。

(ディクルーズ・サンセットクルーズ 30～40分)
～30名まで: 49,500円 31名以上: ひとり1,100円

〔住所〕北九州市門司区西海岸1-4-1 〔TEL〕093-331-0222

若松・戸畑エリアMAP

～日本一の石炭積出港として栄えた街並みを散策～

洞海湾を挟んで隣接する若松区と戸畑区にまたがるエリア。両区を結ぶシンボリック存在の若戸大橋をはじめ、かつて日本一の石炭積出港として栄えた当時の面影を残す若松南海岸通りや、美しい海岸が続く若松北海岸、ノスタルジックな若戸渡船等自然と文化の調和がとれた懐かしさ漂う街は見どころいっぱいです。



1 北九州市立響灘緑地（グリーンパーク）

花・緑・動物とのふれあいを楽しむことができ、山林・原野・海浜等四季を通じて変化にとんだ広大な自然景観が広がっています。園内には、西日本初の新感覚の大型ネット・アスレチック遊具「空中冒険遊具あみ〜ご!」や、恐竜の時代を体感するエデュテイメント施設「響灘ディノパーク」があります。

〔住所〕北九州市若松区大字竹並1006

〔TEL〕093-741-5545



5 若松南海岸通り

若松は、明治以降、日本一の石炭積出港として大いに賑わいました。洞海湾沿いの南海岸通りには、1919年竣工の「旧古河鉱業若松ビル」や「石炭会館」、「上野ビル」など往時をしのばせるレトロな建物が並び、潮風にあたりながらの散歩は心地よいです。

〔住所〕北九州市若松区本町周辺



2 わかちく史料館（若築建設株）

若松の歴史や企業の軌跡を辿り、洞海湾の開発事業や石炭業に携わった人々の暮らしに触れることができます。往時を伝える貴重な資料が多数展示され、写真、映像、模型をはじめとした豊富なコンテンツで楽しく学べるようになっています。

〔住所〕北九州市若松区浜町1-4-7 〔TEL〕093-752-1707

3 白島国家石油備蓄基地広報展示館

石油と石油備蓄の役割や重要性について理解を深められる施設です。映像やマルチメディアなどで学べるほか、360度のパノラマが広がる展望室や、屋外には実物大の消波ブロックや貯蔵船のカットモデルもあります。

〔住所〕北九州市若松区響町1-108 〔TEL〕093-752-1460



4 若戸渡船

若戸大橋に寄り添うように洞海湾を横断し、若松～戸畑間を約3分で結びます。船から眺める若戸大橋のライトアップもオススメ。1時間定額貸切の洞海湾クルージングも人気です（ボランティアガイド紹介可）。

〔住所〕北九州市戸畑区北島旗町、北九州市若松区本町

〔TEL〕093-861-0961

東田ミュージアムエリアMAP

～自然史、歴史、環境、産業など多様な学習施設で学ぶ～

世界遺産の官営八幡製鐵所関連施設や、国内最大級のプラネタリウムなどを備える科学館・スペースLABO、いのちのたび博物館など、学習施設が多く集まる東田ミュージアムエリア。近くには、日本新三大夜景都市・北九州市を代表する夜景スポットである皿倉山もあり、市内屈指の修学旅行人気エリアです。



1 世界遺産

官営八幡製鐵所旧本事務所

官営八幡製鐵所の中核を担う機関として1899年に完成。赤煉瓦構造の2階建てで中央にドームを持つ左右対称の意匠が特徴。現在も稼働中の製鐵所敷地内にあるため非公開ですが、眺望スペースから外観を見学することができます。

【住所】北九州市八幡東区東田5丁目
旧スペースワールド団体バス駐車場横
〈旧本事務所眺望スペース〉

【TEL】有料ガイド申込み
093-541-4189 〈北九州市総合観光案内所〉
駐車場予約
093-881-5746 〈西部ビル管理株式会社〉



2 スペースLABO (北九州市科学館)

ドーム径30m、250名収容の国内最大級の最新鋭プラネタリウムや、「大型竜巻発生装置」をはじめとした体験型展示、様々なデジタルコンテンツ等により、児童や生徒の皆さんが、不思議な科学現象を体験・体感しながら学べます。

【住所】北九州市八幡東区東田4-1-1
【TEL】093-671-4566



3 いのちのたび博物館

西日本最大級の自然史・歴史博物館。地球の成り立ちや生命の歩みを学ぶ自然史ゾーンと、旧石器時代から現代までの暮らしの変遷をたどる歴史ゾーンで構成され、子どもたちの知的好奇心をくすぐる体験プログラム（要予約）も充実しています。

【住所】北九州市八幡東区東田2-4-1
【TEL】093-681-1011



4 東田第一高炉史跡広場

1901年の火入れ式から、働く人達の作業風景や八幡の移り変わりなどをパネル展示で紹介。※現在、施設の一部に劣化箇所があるため、当面の間、広場への立ち入りを禁止としております。

【住所】北九州市八幡東区東田2-3-12
【TEL】093-582-2391 〈北九州市都市ブランド創造局文化企画課〉



皿倉山

北九州市を代表する夜景スポットである皿倉山。ケーブルカーとスロープカーを乗り継ぎ山頂に登れば、たくさんの緑に囲まれた自然の宝庫が体験できます。北九州市街地や工場群を一望できる皿倉山からのパノラマ夜景は、「新日本三大夜景」にも認定されています。

【住所】北九州市八幡東区大字尾倉1481-1
【TEL】093-671-4761 〈皿倉山ケーブルカー〉



北九州修学旅行サポートセンター

北九州修学旅行サポートセンターとは？

北九州市のSDGs修学旅行等の商品開発促進事業の一環として、2024年度より開設。
SDGs探究学習プログラムについてのお問い合わせ・手配等の対応を行っております。

北九州SDGs探究学習プログラムのお問い合わせ・お申し込みはサポートセンターへ

step01

お申し込みフォームより北九州SDGs探究学習プログラムを
北九州修学旅行サポートセンターへお申し込み



step02

北九州修学旅行サポートセンターにて空き状況確認、手配・回答
※班別や施設毎の受入人数にあわせての複数プログラム手配もサポートセンターにお任せください。



step03

サポートセンターより参加費用を一括請求。サポートセンターへ一括支払い。
※プログラムに関するお支払いはまとめてサポートセンターへ。複数プログラム手配時もまとめて精算可能です。



【ご案内】

下記ご相談も承ります。※別途費用が発生いたします。

- ・当日の各プログラム実施場所への幹旋員の配置。
- ・北九州SDGs探究学習プログラムに即した事前/事後学習（事前のみ、事後のみもご相談可能）。※P14参照

【ご注意事項】

・北九州SDGs探究学習プログラムに含まれない、宿泊施設・食事施設・入場施設・駐車場・学習スポット等についてのお問い合わせは、
直接施設様へご連絡お願いいたします。

北九州修学旅行サポートセンター お問い合わせ先

電話番号： **093-533-2270**

メールアドレス： kitakyushu_sdgs@bsec.jp

営業時間：10：00～17：00（土日祝日・年末年始除く）

業務内容：北九州SDGs探究学習プログラムに関するお問い合わせ、手配対応、プログラム開発、事務局運営

＼ お申し込み特典 ／

北九州SDGs探究学習プログラムに
お申し込みいただいた方には、学習に
使用できる「北九州SDGs探究学習
シート」をお送りさせていただきます。
※一部、プログラム独自のシート利用時除く